



令和 6 年 5 月 9 日  
第三管区海上保安本部  
海の安全推進本部

## 春の事故ゼロキャンペーン

(4月17日～5月6日)

### 船舶事故・人身事故発生状況（速報値）

#### ■ 船舶事故

- 発生数は12隻、死亡・行方不明者は0人(昨年同期間比3隻増加)
- 船舶種類別では、プレジャーボートが9隻(昨年同期間比4隻増加)
- プレジャーボートの事故内容は、運航不能（機関故障等）が全体の約7割

#### ■ 人身事故(マリンレジャーに伴う海浜事故)

- 発生数は5人、死亡・行方不明者は1人(発生数は昨年同期間比1人増加)
- 活動別では、サーフィンが2人、釣り、遊泳、ボードセーリングが各1人
- 事故内容は、負傷が2人、帰還不能、溺水、海中転落が1人

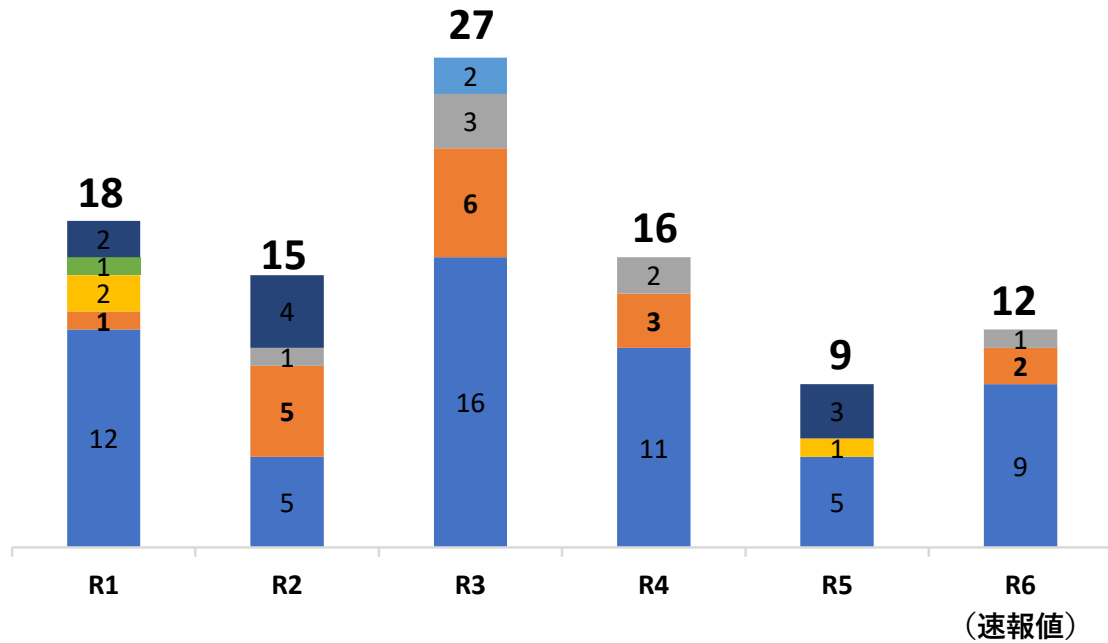
※「プレジャーボート」とは、モーターボート、ヨット、水上オートバイ等をいいます。

※「マリンレジャー」とは、海水浴、釣り、潮干狩り、サーフィン、ボードセーリング、スクーバダイビング、バナナボート、ウェイクボード等の海洋における余暇活動をいいます。

※発生状況は速報値のため値が変動することがあります。

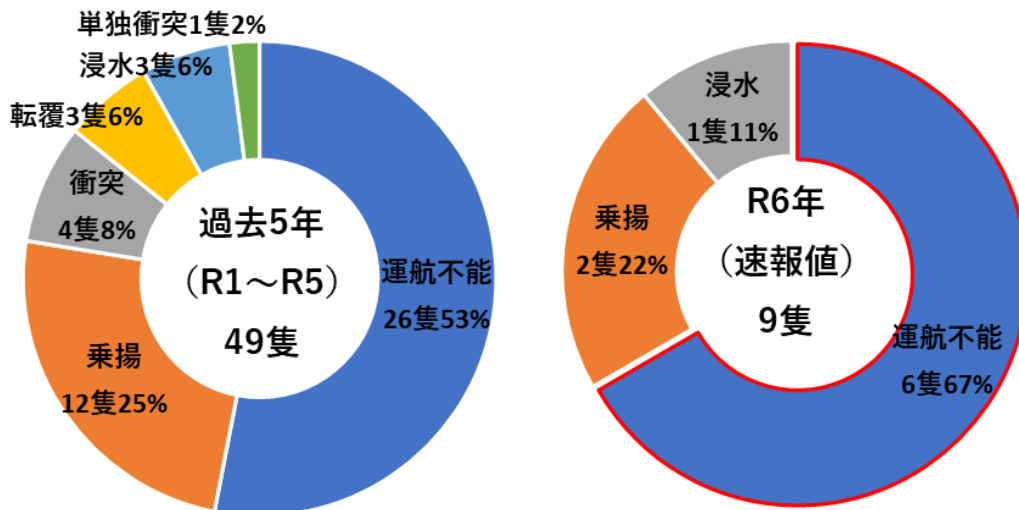
## 春の事故ゼロキャンペーン期間中船舶事故発生状況

### 船舶種類別発生状況 単位：隻



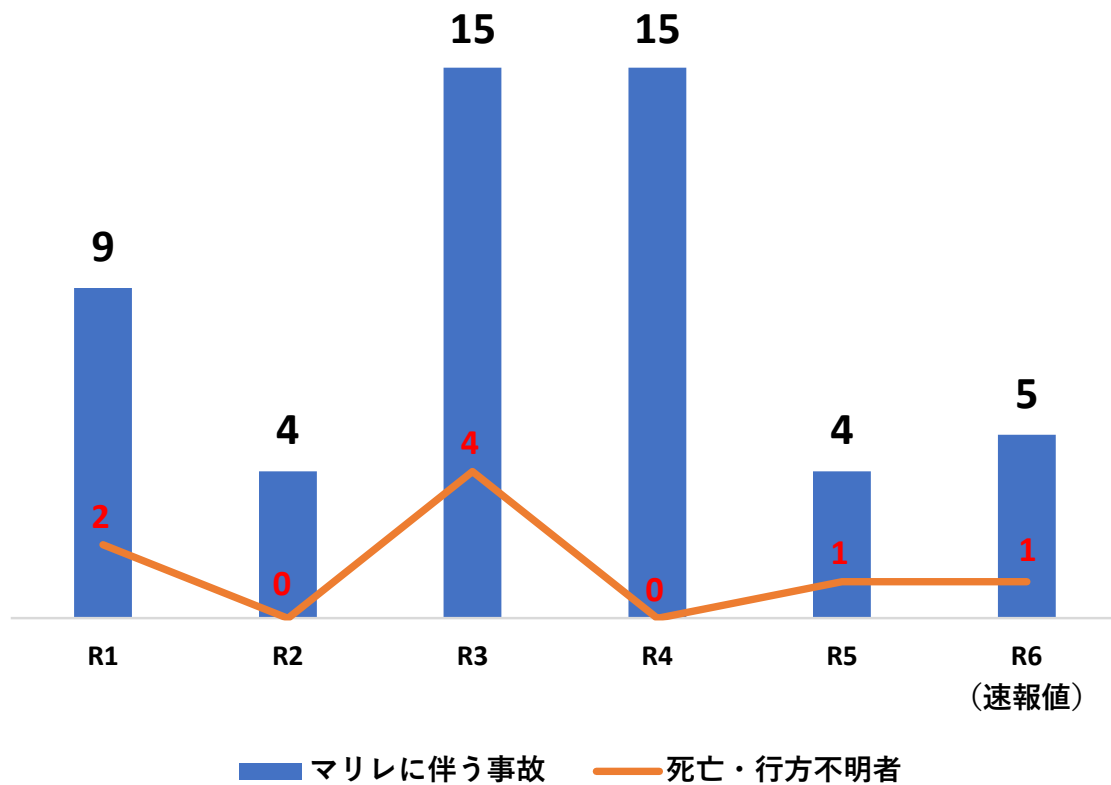
■ プレジャーボート ■ 貨物船 ■ 漁船 ■ タンカー ■ 遊漁船 ■ 旅客船 ■ その他

### プレジャーボート事故内容別発生状況 単位：隻

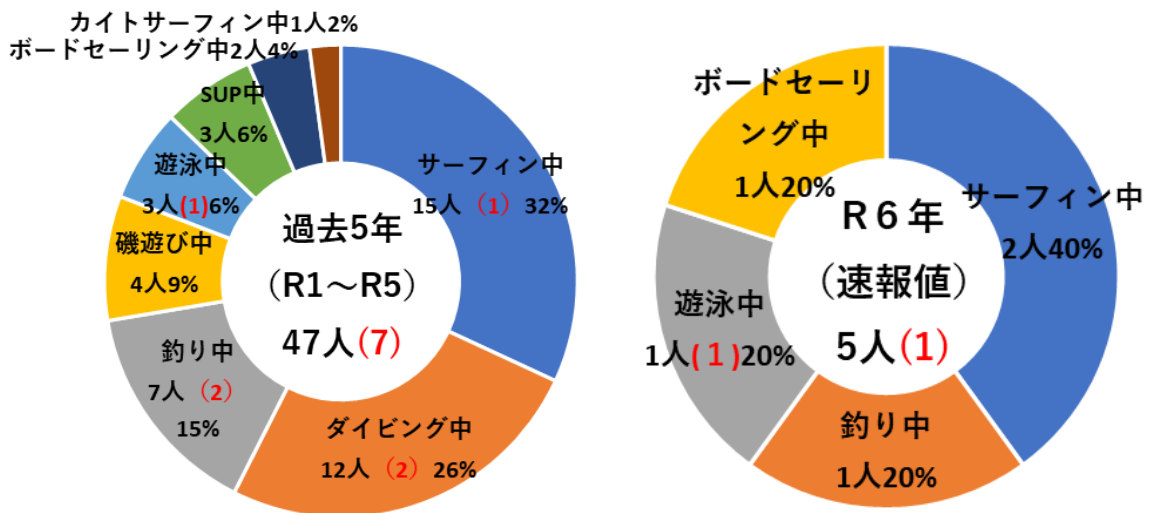


- 期間中のプレジャーボートの事故数は9隻。昨年に比べ4隻増加。
- プレジャーボートの事故種類別では、運航不能(機関故障等)が全体の約7割。

春の事故ゼロキャンペーン期間中マリレジャーに伴う事故発生状況



活動別発生状況 単位：人 ( )：死亡・行方不明者



- 期間中のマリレジャーに伴う海浜事故数は5人、昨年より1人増加  
死亡・行方不明者数は1人。
- 活動別の内訳は、サーフィンが2人で、その他は釣り、遊泳、ボードセーリングが各1人ずつの発生。(＊期間中SUPの事故はゼロ)
- 死亡者1人の詳細は、河川敷でバーベキュー中(飲酒含む)対岸まで泳いたが途中で溺れ、一時行方不明となり死亡した状態で発見されたもの。

春の事故ゼロキャンペーン期間中の活動状況



【清水】FMラジオ出演による安全啓発



【横浜】イベントでの安全講習



【鹿島】関係機関との合同パトロール



【伊東】海上安全指導員との合同パトロール



【館山ふさかぜ】船舶へ安全啓発



【東京やまぶき】カヌーへ安全啓発

- 第三管区海上保安本部では、本キャンペーン期間中、各地域においてマリーナや漁協、ウォーターアクティビティショップを訪問し、安全啓発活動を実施するとともに、海辺で各種ウォーターアクティビティを楽しむ方々への直接指導、さらには、FMラジオへの出演やSNSによる情報発信、パドルスポーツイベントに参加しての事故防止に関する呼び掛け等様々なツールを活用して、マリンレジャーを行う数多くの方々に対する安全啓発活動を実施しました。
- 第三管区海上保安本部では引き続き、関係機関とも連携して安全啓発活動を実施していきます。

## 令和6年 事故0への願い

★事故防止の「合言葉」

離岸風 沖に流され 帰れない!!



※離岸風による、SUP、カヌー、ミニボート等の帰還不能への注意喚起

一発大波に注意!!



※1000回に1回程度の大波による釣り人の海中転落への注意喚起

点検整備 して航海 しないで後悔!!

※プレジャーボートの運航不能（機関故障）防止への注意喚起



## ■海の安全情報

灯台で観測したリアルタイムな気象情報、航行に支障をきたす流木などの漂流物情報、竜巻目撃情報・突風に関する緊急情報等を掲載しています。



海の安全情報はこちら

## ■ウォーターセーフティガイド

ウォーターアクティビティ（海辺でのレジャー活動）を安全に無事故で楽しむための総合情報サイトです。



ウォーターセーフティガイド  
はこちら

## ■海しる

「海洋状況表示システム」（海しる）は、“海の今を知るために”さまざまな海洋情報を集約し、地図上で重ね合わせ表示できる情報サービスです。日本の周辺海域のみならず、衛星情報を含む広域の情報を掲載するとともに、気象・海象のようなリアルタイムの情報も掲載しています。



海しるはこちら